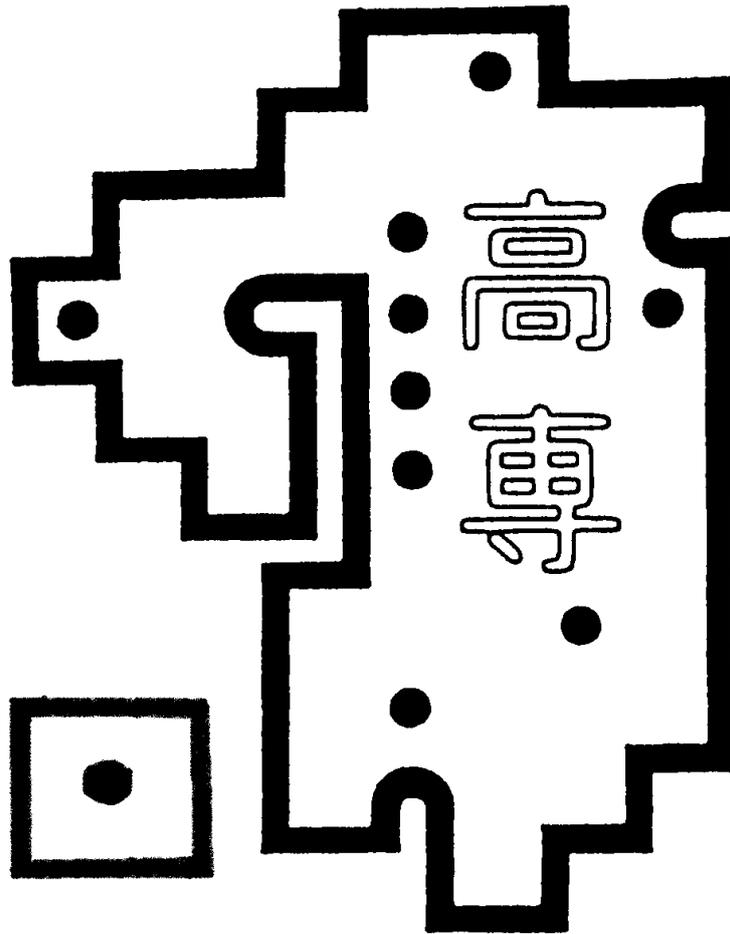


第59回（令和4年度）

九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会

テニス競技



令和4年 7月11日(月)・12日(火)

主催 (主管校) 熊本高等専門学校 (八代キャンパス)
(担当校) 都城工業高等専門学校
(担当校) 鹿児島工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

総 合 本 部

熊本高等専門学校八代キャンパス

電 話 0 9 6 5 - 5 3 - 1 2 3 3

F A X 0 9 6 5 - 5 3 - 1 2 3 9

U R L <https://kumamoto-nct.ac.jp>

試合結果のお問合せ等にご利用ください。

表紙の図案について

図案は、九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会旗のマークとして、有明工業高等専門学校建築学科名誉教授松島寛治先生によりデザインされたものであり、九州沖縄地区9高専（10キャンパス）の位置を表徴している。

この競技要項に学生の個人情報を掲載するにあたっては、個人情報保護法に基づき、本人の了解を得ております。

目 次

大会役員	1
連絡協議会	2
大会日程表	3
第59回（令和4年度）九州沖縄地区高等専門学校体育大会要項	4
参加校（住所・電話番号）	7
大会参加者数（会場別）	8
競技種目別実施要項	9
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン	11
組合せ及び予定時刻	12
競技役員・出場選手名	16
（案内）	
監督会議・開会式日時及び会場、緊急病院	22
九州沖縄地区体育大会優勝校一覧	23

大 会 役 員

会 長

熊 本 高 等 専 門 学 校 長 高 松 洋

副 会 長

都 城 工 業 高 等 専 門 学 校 長 和 田 清

鹿 児 島 工 業 高 等 専 門 学 校 長 氷 室 昭 三

顧 問

久 留 米 工 業 高 等 専 門 学 校 長 松 村 晶

有 明 工 業 高 等 専 門 学 校 長 八 木 雅 夫

北 九 州 工 業 高 等 専 門 学 校 長 鶴 見 智

佐 世 保 工 業 高 等 専 門 学 校 長 中 島 寛

大 分 工 業 高 等 専 門 学 校 長 山 口 利 幸

沖 縄 工 業 高 等 専 門 学 校 長 佐 藤 貴 哉

連 絡 協 議 会

熊本高等専門学校 (八代キャンパス)	委 員 長	学生主事	村 山	浩 一	
熊本高等専門学校 (八代キャンパス)	副 委 員 長	体育教員	四 宮	一 郎	
		事務部長	佐 藤	敏 明	
		学務課長	大 山	俊 博	
久留米工業高等専門学校	委 員	学生主事	田 中		大
		体育教員	龍 頭	信	二
		学生課長	木 山	博	志
有明工業高等専門学校		学生主事	坪 根	弘 明	
		体育教員	野 口	欣 照	
		学生課長	江 崎		浩
北九州工業高等専門学校		学生主事	安 部		力
		体育教員	松 崎	拓	也
		学生課長	長 濱	圭	一
佐世保工業高等専門学校		学生主事	堂 平	良 一	典
		体育教員	吉 塚	幸 代	
		学生課長	宮 良		
熊本高等専門学校 (熊本キャンパス)		学生主事	縄 田	俊 則	
		体育教員	岩 田	大 助	
		学生課長	河 津	秀 利	
大分工業高等専門学校		学生主事	靄 庭	浩 二	
		体育教員	大 嶋	恵 一	
		学生課長	高 嶋	重 俊	
都城工業高等専門学校		学生主事	永 松	幸 一	
		体育教員	武 田	誠 司	
		学生課長	野 口		修
鹿児島工業高等専門学校		学生主事	北 藺	裕 一	
		体育教員	堂 園		一
		学生課長	浦 口	健	一
沖縄工業高等専門学校		学生主事	神 里	志 穂	子
		体育教員	和 多		大
		学生課長	藤 元	高 徳	

第59回（令和4年度） 九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会要項

- 1 参加校 別紙参照
- 2 主催 (主管校) 熊本高等専門学校（八代キャンパス）
(担当校) 都城工業高等専門学校
(担当校) 鹿児島工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
- 3 期間 令和4年 6月30日（木）、7月1日（金）・2日（土）・3日（日）、
7月9日（土）・10日（日）・11日（月）・12日（火）、
7月15日（金）・16日（土）・17日（日）、
7月22日（金）・23日（土）・24日（日）
令和4年 11月12日（土）・13日（日）・15日（火）
- 4 競技種目・競技会場及び試合開始時刻 競技種目別実施要項参照
- 5 開会式及び閉会式

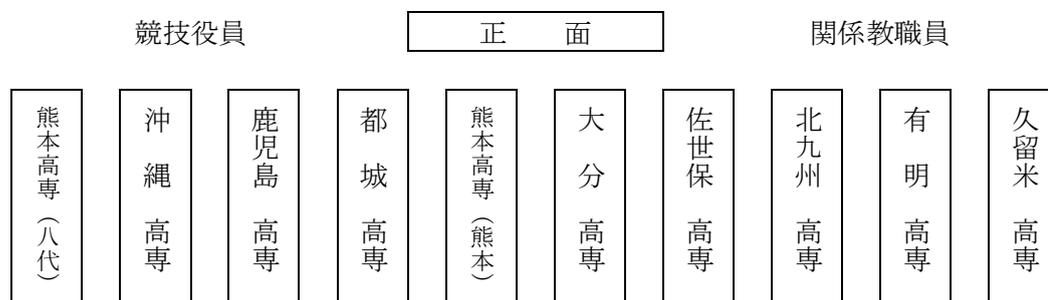
ア 開会式

- 1 役員選手集合
- 2 開式
- 3 開会宣言
- 4 国旗掲揚
- 5 大会旗掲揚
- 6 優勝杯返還及びレプリカ授与
- 7 大会会長挨拶
- 8 審判長注意
- 9 選手宣誓
- 10 閉式

イ 閉会式

- 1 役員選手集合
- 2 開式
- 3 成績発表
- 4 表彰
- 5 審判長講評
- 6 大会会長挨拶
- 7 国旗、大会旗降納
- 8 閉会宣言
- 9 閉式

ウ 開会式及び閉会式配列図



- (注) 1 正面に向かって、右側から構成校順に整列する。
ただし、担当校は左端に整列する。
- 2 各会場とも開会式は、予定時刻30分前に指定された場所に集合すること。
- 3 選手団の服装は、各高専で定められたものを着用する。
- 4 開会式及び閉会式の式次第は総合的なものを想定しており、各競技の実態に合わせて変更可能とする。

- 6 参加資格 九州沖縄地区国立高等専門学校に在学する学生とする。
- 7 競技方法 競技種目別実施要項による。
- 8 表彰
(1) 学校対抗（団体の部）の優勝校に優勝杯を、準優勝校に準優勝杯を授与し、1～3位入賞校に賞状を授与する。
(2) 優勝杯及び準優勝杯は、それぞれ持廻りとする。
(3) 前回優勝校にレプリカを授与する。
(4) 個人対抗（個人の部）の各種目の1～3位入賞者に賞状を授与する。
- 9 選手の変更
参加申込後の変更は、原則として認めない。
ただし、やむを得ない選手の変更については、監督会議において承認を得るものとする。
- 10 監督会議
競技種目別に定められた日時及び場所で行う。
出席者は、監督及び学生代表を原則とし、詳細は競技ごとに定める。
11. 全国大会出場資格
本大会において、次に該当するものは第57回全国大会の出場権を得るものとする。
(1) 陸上競技及び水泳における各種目別上位男子3位、女子2位までの入賞者。
ただし、リレーは上位入賞2チームとする。
(2) 陸上競技のこの大会における男子3位、女子2位までの入賞者は、全国高等専門学校体育大会への出場権を得ることになる。男子リレー種目は、2位までの入賞チーム、有効期間内における公認記録の全国上位8チームとする。男子は1人2種目以内（リレー種目は除く）、開催校（又は開催地区）出場枠は各種目1名（1チーム）とする。女子は（3）の種目を除き2種目以内とする。
(3) 下記の種目は標準記録を設け下記のような選出方法を行う。
・男子 400mH：59秒00、3000mSC：10分30秒00、棒高跳：3m50
・女子 200m：28秒60、3000m：12分00秒00、100mH：17秒90、4×100mR：56秒00、走高跳：1m40、円盤投：23m00、やり投：25m00
・男子 400mH は有効期間内の公認記録上位24名以内、3000mSCと棒高跳は16名以内とする。
・女子 200m、3000m、100mH、走高跳、円盤投及びやり投は有効期間内の公認記録上位16名以内とする。
(4) 陸上競技における公認記録の有効期間について、男子リレー種目は令和4年4月1日から令和4年7月18日までとし、これ以外の種目については令和3年4月1日から令和4年7月18日までとする。
(5) バスケットボール（男）、バスケットボール（女）、バレーボール（女）、ソフトテニス、卓球（女）、剣道（女）、硬式野球については、それぞれの優勝チームのみとする。
(6) バレーボール（男）、卓球（男）、柔道、剣道（男）、サッカー、ハンドボール、ラグビーフットボール、テニス、バドミントン（男）、バドミントン（女）については、上位入賞2チームとする。ただし、ラグビー部合同チームの参加について、全国大会への出場権は認めない。

- (7) ソフトテニスにおける個人戦は、上位入賞者男子ダブルス3組、女子ダブルス2組とする。
- (8) 卓球における個人戦は、上位入賞者男子シングルス2名、女子シングルス上位2名以内、男子ダブルス2組、女子ダブルス2組以内とする。
- (9) 柔道における個人戦は、級別上位入賞者男子2名、女子3名以内とする。
- (10) 剣道における個人戦は、上位入賞者男子4名以内、女子3名以内とする。
- (11) テニスにおける個人戦は、上位入賞者男子シングルス2名、女子シングルス2名、男子ダブルス2組、女子ダブルス2組とする。
- (12) バドミントンにおける個人戦は、上位入賞者男子シングルス2名、女子シングルス2名、男子ダブルス2組、女子ダブルス2組とする。
- (13) 開催校枠を保持している全国開催校のチーム・選手が上記規程の順位内に入った場合、バスケットボール（女）、バレーボール（女）、バドミントン（女団体戦）を除いた競技については、上記規定の順位の1つ下の順位に入ったチーム・選手（複数該当する場合はその中から代表決定戦により選出されたチーム・選手）も、全国大会への出場権を得るものとする。
- (14) 地区代表として1名も選抜されなかった学校は、その学校の最も優れた選手を開催種目の個人競技種目（リレー種目を除く。）のいずれか1種目に、1名又は、1組を出場させることができる。

12. その他

- (1) 担当校は、大会の運営について競技上の事故防止等に十分配慮すること。
- (2) 担当校は、気象警報発令時及び災害発生時においては、競技参加者及び大会関係者の安全を第一として競技実施の有無その他対応について判断し、決定した内容について速やかに参加校ほか関係機関に連絡することとする。各参加校においても、学校内の連絡先を点検し、連絡体制を確立しておくこととする。
- (3) 競技中の負傷については、各担当会場校で応急処置を施すが、その後の処置は参加校で行うものとする。
- (4) 選手は、健康保険証を必ず持参すること。
- (5) 高専学生として品位と節度のある応援を行うこと。
- (6) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、各競技で定める「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守すること。
なお、各競技団体におけるガイドラインの更新や各地域の感染状況を踏まえ、ガイドラインを修正する場合がある。
最新のガイドラインは、各競技担当校から参加高専に通知するものとする。

参 加 校

学 校 名	住 所 ・ 電 話 番 号
久留米工業高等専門学校	久留米市小森野1-1-1 TEL 0942-35-9317
有明工業高等専門学校	大牟田市東萩尾町150 TEL 0944-53-8861
北九州工業高等専門学校	北九州市小倉南区志井5丁目20-1 TEL 093-964-7233
佐世保工業高等専門学校	佐世保市沖新町1-1 TEL 0956-34-8420
熊本高等専門学校（熊本キャンパス）	合志市須屋2659-2 TEL 096-242-6229
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	八代市平山新町2627 TEL 0965-53-1233
大分工業高等専門学校	大分市大字牧1666 TEL 097-552-6365
都城工業高等専門学校	都城市吉尾町473-1 TEL 0986-47-1135
鹿児島工業高等専門学校	霧島市隼人町真孝1460-1 TEL 0995-42-9015
沖縄工業高等専門学校	名護市字辺野古905 TEL 0980-55-4032

大会参加者数

(担当校) 鹿児島工業高等専門学校

学 校 名	教職員	監督	コーチ	マネージャー	選手	その他	計
久留米工業高等専門学校	0 (0)	4 (0)	4 (0)	8 (8)	55 (14)	5 (0)	76 (22)
有明工業高等専門学校	0 (0)	4 (0)	4 (0)	8 (8)	66 (18)	4 (0)	86 (26)
北九州工業高等専門学校	0 (0)	5 (0)	3 (0)	4 (4)	64 (16)	5 (0)	81 (20)
佐世保工業高等専門学校	1 (0)	4 (0)	3 (1)	4 (4)	62 (16)	8 (3)	82 (24)
熊本高等専門学校 (熊本キャンパス)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	6 (5)	29 (2)	10 (0)	48 (7)
熊本高等専門学校 (八代キャンパス)	1 (0)	5 (1)	2 (0)	5 (3)	51 (9)	9 (0)	73 (13)
大分工業高等専門学校	1 (0)	5 (0)	5 (0)	7 (5)	73 (18)	4 (0)	95 (23)
都城工業高等専門学校	2 (0)	5 (0)	4 (0)	9 (9)	56 (14)	12 (2)	88 (25)
鹿児島工業高等専門学校	37 (6)	4 (0)	4 (0)	11 (11)	53 (0)	76 (0)	185 (17)
沖縄工業高等専門学校	1 (0)	3 (0)	2 (0)	3 (3)	30 (0)	0 (0)	39 (3)
計	44 (6)	41 (1)	31 (1)	65 (61)	539 (107)	133 (5)	853 (180)

(注) 女子は内数として () 内に記入

テニス競技実施要項

1. 主催 鹿児島工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
2. 主管 九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟テニス競技専門部
3. 大会期日 令和4年7月11日（月）・12日（火）
4. 大会会場 熊本県民総合運動公園パークドーム熊本
5. チーム人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、男子選手8名以内、女子選手4名以内、計15名以内とする。
6. 競技規則 2022年度（公財）日本テニス協会競技規則による。
7. 競技方法
 - (1) 団体戦
 - ア 試合は、トーナメント戦により行う。
 - イ 令和元年度の成績によって、第1位チームを1番に、第2位チームを10番にシードする。
 - ウ 2シングルス（S1, S2）、1ダブルス（D）の3ポイント制とする。
試合順序はS1, S2, Dとする。ただし、同時展開もある。
 - エ シングルス・ダブルスともに、1セットマッチ（6-6のときは、12ポイントタイブレークシステムをとる。）とし、ノーアドバンテージを適用する。
 - オ シングルスとダブルスに重複して出場できない。
 - カ 登録メンバーは8名とし、順位をつけて提出する。
 - キ シングルス出場順位は、登録順位に従うものとする。
 - ク 3位決定戦は行わない。
 - (2) 個人戦
 - ア 試合は、トーナメント戦により行う。
 - イ 試合は、1セットマッチ（6-6のときは、12ポイントタイブレークシステムをとる。）とし、ノーアドバンテージを適用する。
 - ウ 3位決定戦は行わない。ただし、全国大会の出場者の個人戦補欠は、3位の選手（又は組）のうち、2回戦以上の試合の得失ゲーム差の大きい方とする。
 - エ 出場選手は、

[男子の部]	8名までとし、シングルス4人、ダブルス4組とする。
[女子の部]	4名までとし、シングルス2人、ダブルス2組とする。
8. 注意事項・その他
 - (1) 使用球は、全国大会に準ずる。
 - (2) 九州地区から全国大会に3校出場できる場合は、団体戦の3位決定戦を行うこともある。
 - (3) 男子は団体戦と個人戦を含め、大会に出場できる選手数は8名とする。女子は個人戦のみで、大会に出場できる選手数は4名とする。出場できなくなった選手の変更は、男子1～12番、女子1～6番として登録した者との入れ替えに限るものとし、その変更は監督会議で審議する。
 - (4) 服装は、テニスウェアとし、ロゴマークに注意する。
 - (5) 試合進行、試合方法等の競技に関する変更は監督者を集めて、その都度決定する。
 - (6) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。
 - (7) 別紙「第59回（令和4年度）九州沖縄地区高専体育大会テニス競技における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守すること。
また、大会会場の新型コロナウイルス感染拡大防止対策方針に従い、感染拡大防止に最善を尽くすこと。

(8) 選手及び監督、マネージャー、応援者等の参加者全員の体調管理を実施し、別紙「新型コロナウイルス感染症 症状チェックリスト」を大会当日に運営本部へ提出する。

第 59 回（令和 4 年度）九州沖縄地区高専体育大会テニス競技における
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

【事 前】

以下の事項に該当する場合は、大会参加を見合わせることを。

- ・ 体調が良くない（発熱、嗅覚・味覚に障害、だるさ等）。
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合。
- ・ 過去 14 日以内に、政府から入国制限や入国後の経過観察を必要とされている国・地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

【当 日】

- ・ 新型コロナウイルス感染症症状チェックリストを大会本部に提出。
（高専ごとに選手，応援者全員をご記入ください）
- ・ 発熱や軽度であっても咳、喉の痛みなどの症状がある場合は入場しないこと。
- ・ プレー中以外はマスクを着用すること。
- ・ 用具やタオル等を共用しないこと。
- ・ 咳やくしゃみをする時は腕で口を覆うこと。
- ・ 選手間で、試合中のタッチや試合後の握手はしないこと（お辞儀だけ）。
- ・ 人との距離を十分確保すること。
- ・ 会場では大きな声で会話や応援等しないこと。

【大会終了後】

- ・ 大会前後のミーティングや懇親会は自粛すること。

新型コロナウイルス感染症 症状チェックリスト

令和 4 年度九州沖縄地区高専体育大会テニス競技大会本部に提出（2022 年 7 月 日（ ））

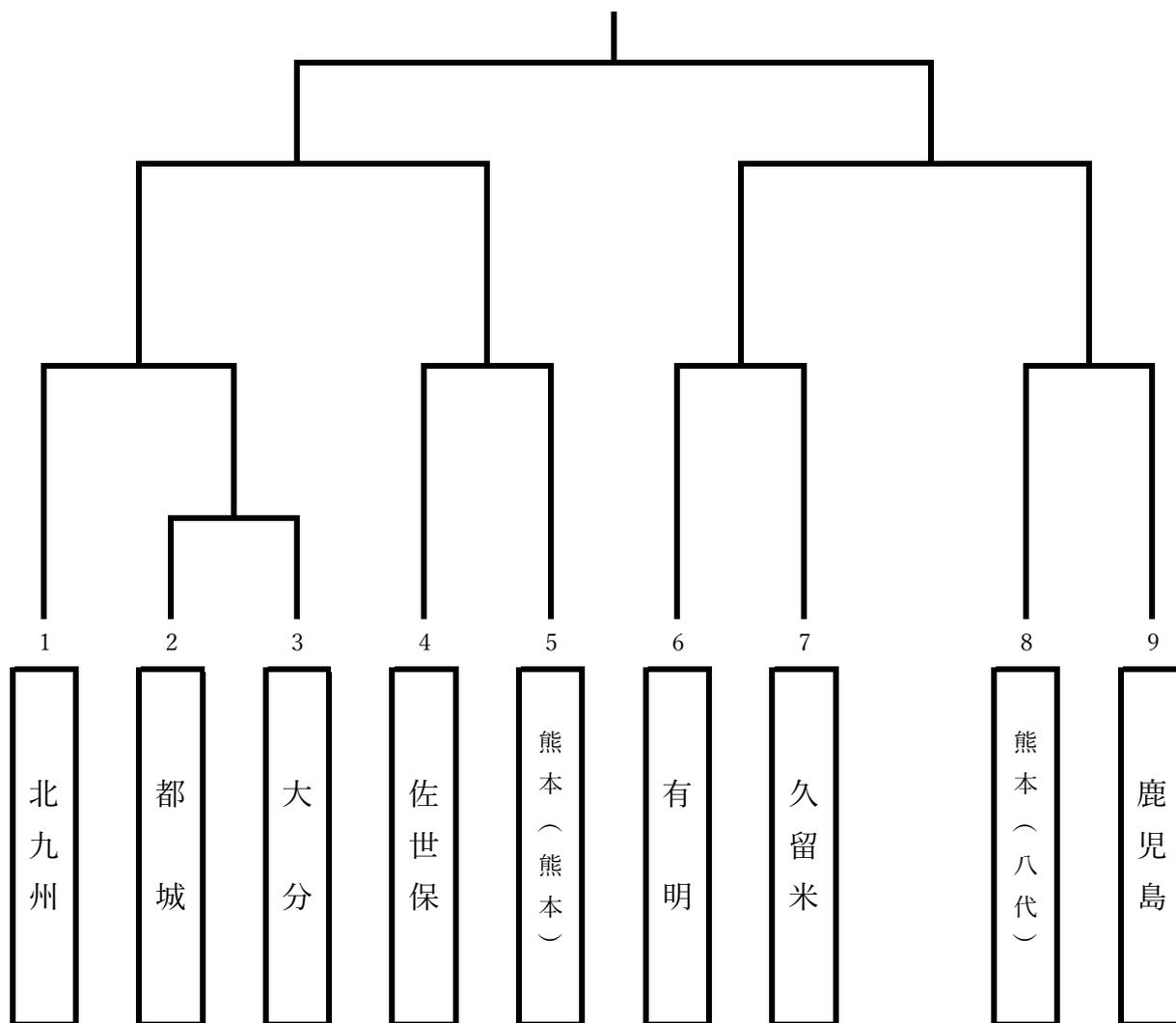
高専名： _____

氏 名	年 齢	緊急連絡先 電話番号	大会当日 体温	大会 2 週間以内における事項の有無								
				平熱を超 える発熱	咳やのど の痛み等 風邪の症 状	だるさ (倦怠感) 息苦しさ (呼吸困難)	嗅覚や味 覚の異常	体が重く 感じる、 疲れやす い等	新型コロ ナウイル ス感染症 陽性とさ れた方と の濃厚接 触の有無	同居家族 や身近な 知人に感 染が疑わ れる方の 有無	過去 14 日以内の 外国への 渡航	

* ご記入いただいた個人情報、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために利用させていただきます。その他の利用目的のために利用することはありません。
* 高専ごとに選手，応援者全員をご記入ください。

組 合 せ 表

(1) 団体戦の部



(2) 個人戦の部

1. 男子の部：シングルス

氏名	(学校)						(学校)	氏名
畷 凌	久留米	A1	1		19	I1	都 城	山口 大輝
寺前 生俊	熊本 (八代)	C4	2		20	D4	鹿児島	横江 珠吏
迫田 昂能	有 明	E3	3		21	G4	佐世保	古川 大聖
工藤 大夢	大 分	F2	4		22	F3	大 分	佐藤 大耀
松尾 凜太郎	佐世保	G2	5		23	C3	熊本 (八代)	池邊 斗和
高橋 柁隼	都 城	I2	6		24	B2	熊本 (熊本)	山川 蔵之真
山崎 英二	鹿児島	D3	7		25	A2	久留米	鶴本 楓太
上田 優成	北九州	H4	8		26	E4	有 明	増田 響
清田 駿介	熊本 (熊本)	B1	9		27	H1	北九州	中尾 健司
西島 歩夢	熊本 (八代)	C1	10		28	G1	佐世保	山本 晋稔
上田 聖也	熊本 (熊本)	B4	11		29	B3	熊本 (熊本)	中久保 慶一
久恒 拓洋	北九州	H2	12		30	A3	久留米	草場 悠斗
西川 悠太	都 城	I3	13		31	E2	有 明	迫田 堯能
田中 晴稀	有 明	E1	14		32	D2	鹿児島	竹迫 佑一郎
山崎 鼓太郎	佐世保	G3	15		33	C2	熊本 (八代)	上田 悠仁
猪俣 翼	大 分	F4	16		34	H3	北九州	松本 颯斗
河波 向志	久留米	A4	17	35	I4	都 城	池井 浩紀	
梶原 涼世	鹿児島	D1	18	36	F1	大 分	高橋 和希	

(2) 個人戦の部

2. 男子の部：ダブルス

氏名	(学校)				(学校)	氏名		
梶原 涼世 山崎 英二	鹿児島	A1	1		19	I1	熊本 (八代)	池邊 斗和 寺前 生俊
BYE			2		20	D4	大分	小野 幹人 小出 遥喜
中久保 慶一 内山 瞬	熊本 (熊本)	E3	3		21	G4	有明	鷺見 武洋 井口 義也
上田 優成 奥畑 大智	北九州	F2	4		22	F3	北九州	松本 颯斗 高橋 由宇
迫田 堯能 迫田 昂能	有明	G2	5		23		BYE	
上村 岳人 今坂 太希	熊本 (八代)	I2	6		24	B2	久留米	河波 向志 檜枝 真仁
猪俣 翼 田崎 琉楓	大分	D3	7		25	A2	鹿児島	竹迫 佑一郎 日高 優
柳本 大輝 石松尾 純平	佐世保	H4	8		26		BYE	
鶴本 楓太 草場 悠斗	久留米	B1	9		27	H1	佐世保	山本 晋稔 金子 真大
BYE			10		28	G1	有明	田中 晴稀 増田 響
BYE			11		29	B3	久留米	林 奏太 宮嶋 柁吉
松尾 凛太郎 古川 大聖	佐世保	H2	12		30	A3	鹿児島	横江 珠吏 上田 春樹
BYE			13		31	E2	熊本 (熊本)	山川 藏之真 城 太智
清田 駿介 嶋田 竜也	熊本 (熊本)	E1	14		32	D2	大分	工藤 大夢 佐藤 大耀
徳山 要 大古閑 雅智	有明	G3	15		33		BYE	
石田 裕真 石川 航輝	北九州	F4	16		34	H3	佐世保	山崎 鼓太朗 中川 裕吾
久保 凛之助 吉田 光	鹿児島	A4	17		35		BYE	
高橋 和希 佐藤 文音	大分	D1	18		36	F1	北九州	中尾 健司 久恒 拓洋

3. 女子の部：シングルス

氏名	(学校)					(学校)	氏名
藤井 綺凜	有 明	A1	1		3	C1 熊本(熊本)	吉田 凧沙
村井 陽向子	熊本(八代)	G1	9		6	F1 佐世保	橋本 しおん
河野 心美	佐世保	F2	8		11	D2 都 城	下村 紅羽
安部 萌	大 分	E1	5		7	G2 熊本(八代)	林田 奈央
桑山 涼花	北九州	B2	12		10	E2 大 分	加藤 はるな
中原 彩希	都 城	D1	4		2	B1 北九州	新郷 萌

4. 女子の部：ダブルス

氏名	(学校)					(学校)	氏名
新郷 萌 桑山 涼花	北九州	A1	1		3	C1 大 分	安部 萌 高倉 朋花
芝 真朱咲 河野 心美	佐世保	B2	8		6	F1 熊本(熊本)	吉田 凧沙 生田 愛
加藤 はるな 山本 恵未	大 分	C2	9		7	D2 有 明	酒見 茉樹 中原 櫻
中原 彩希 下村 紅羽	都 城	E1	5		10	A2 北九州	白倉 萌々葉 雪竹 結
藤井 綺凜 前田 心音	有 明	D1	4		2	B1 佐世保	橋本 しおん 辻 百々実

競 技 役 員

審判長	審 判 員
担当校	審判はセルフジャッジとする

出 場 選 手 名

学 校	メ ン バ ー																							
	監 督	コ ー チ	マネージャー	男 子												女 子								
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
久留米高専	学 年				3	3	3	2	3	3	2													
	氏 名	周致霆	小田幹雄		寫寄凌	鶴本楓太	草葉悠斗	河波向志	檜枝真仁	林奏太	宮嶋 柁吉													
有明高専	学 年			3	4	2	2	4	2	④	5	3	2	2	2	1	④	4	4	3				
	氏 名	藤本大輔	金田一男	前田心音	田中晴稀	迫田堯能	迫田昂能	増田響	徳山要	大古閑雅智	鷲見武洋	井口義也	佐藤響	服部隆之介	堤章城	塚本俊介	藤井綺凜	酒見 茉樹	中原 櫻	前田心音				
北九州高専	学 年			2	⑤	4	4	4	4	3	2	2	3	5			3	4	④	4	2	2		
	氏 名	後藤宗治	松尾貴之	藤原明香里	中尾健司	久恒拓洋	松本颯斗	上田優成	奥畑大智	高橋由宇	石田裕真	石川航輝	川口隼世	西野和瑳			新郷萌	桑山涼花	白倉萌々葉	雪竹結	松本さくら	雪竹心		
佐世保高専	学 年			1	④	4	3	3	3	3	2	1	4	1	1	5	⑤	4	4	1				
	氏 名	佐藤直之		富岡千愛	山本晋稔	金子真大	松尾凜太郎	古川大聖	山崎鼓太朗	中川裕吾	柳本大輝	松尾純平	小宮大史	木下拓海	広瀬温音	中村勇聖	橋本しおん	辻百々実	芝真朱咲	河野心美				
熊本高専(熊本)	学 年				2	2	4	④	1	2	3						④	4						
	氏 名	小松一男			清田駿介	山川藏之真	中久保慶一	上田聖也	嶋田竜也	城太智	内山瞬						吉田風沙	生田愛						

学 校	メ ン バ ー																					
	監 督	コ ー チ	マ ネ ー ジ ャ ー	男 子												女 子						
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
熊本高専（八代）	学 年		5	5	5	4	4	⑤	4								③	2				
	氏 名	上土井 幸喜	木下 悠飛	西島 歩夢	上田 悠仁	池邊 斗和	寺前 生俊	上村 岳人	今坂 太希									村井 陽向子	林田 奈央			
大分高専	学 年		1	⑤	4	5	5	3	2	1	1	1	1	1	1	1	⑤	5	5	2	2	
	氏 名	東木 雅彦	牧野 伸義	衛藤 竜己	高橋 和希	工藤 大夢	佐藤 大耀	猪俣 翼	佐藤 文音	田崎 琉楓	小野 幹人	小出 遥喜	太田 侑希	藤川 真生	福永 煌士	甲斐 晴楓	安部 萌	加藤 はるな	山本 恵未	高倉 朋花	安部 花南	
都城高専	学 年			5	5	5	4	④									⑤	3				
	氏 名	山下 敏明	大岡 優	山口 大輝	西川 悠太	高橋 柁隼	池井 浩紀	中島 大介										中原 彩希	下村 紅羽			
鹿児島高専	学 年		5	⑤	2	3	2	2	2	2	2	2	2	5	5							
	氏 名	屋地 康平	岸田 一也	富田 翔也	梶原 涼世	竹迫 佑一郎	山崎 英二	横江 珠吏	上田 春樹	久保 凜之助	吉田 光	日高 優	永谷 優斗	岩下 眺也	山口 修平	高城 優心						

団体戦

学 校		団 体 メ ン バ ー														
		監 督	男 子								女 子					
			1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6
久留米高専	学 年		3	3	3	2	3	3	2							
	氏 名	周シウウ 致 霆 テイヤイ	寫シマサキ 寄 凌 リョウウ	鶴ソルキト 本 楓 フウタ	草クサバ 場 悠 ユウト	河カワミ 波 向 コウシ	檜ヒエダ 枝 真 マサト	林イヤシ 奏 太 カナタ	宮ミヤジマ 嶋 柁 マサヨシ							
有明高専	学 年		4	2	2	4	2	④	5	3	④	4	4	3		
	氏 名	藤フジモト 本 大 ダイスケ	田タナカ 中 晴 ハルキ	迫サコダ 田 亮 アキトウ	迫サコダ 田 昂 タカトウ	増マサダ 田 響 ヒビキ	徳トウヤマ 山 要 カナメ	大オオコ 古 閑 マサトモ	鷺ワシメ 見 武 タケヒロ	井イグチ 口 義 ヨシヤ	藤フジイ 井 綺 キリン	酒サケミ 見 茉 ミキキ	中ナカハラ 原 櫻 サクラ	前マエダ 田 心 ココネ		
北九州高専	学 年		⑤	4	4	4	4	3	2	2	3	4	④	4	2	2
	氏 名	後ゴトウ 藤 宗 ムネハル	中 健 ノブシ	久 拓 ヒロユキ	松 颯 ハヤシ	上 優 ヒロユキ	奥 大 オキダイ	高 由 タカユキ	石 裕 イシユキ	石 航 イシヒロ	新 萌 ニギハヤ	桑 涼 クニヒロ	白 萌 シラハ	雪 結 ユキムス	松 さ マツサク	雪 心 ユキココ
佐世保高専	学 年		④	4	3	3	3	3	2	1	⑤	4	4	1		
	氏 名	佐サトウ 藤 直 ナオユキ	山ヤマモト 本 晋 シノブ	金カネコ 子 真 マコト	松マツオ 尾 凛 リンタロウ	古フルカ 川 大 オホキ	山ヤマサキ 崎 鼓 タロウ	中ナカガ 川 裕 ユウゴ	柳ヤナギモト 本 大 ダイキ	松マツオ 尾 純 ジュンペイ	橋ハシモト 本 し おん	辻ツジ 百 々 モモミ	芝シバ 真 朱 マアサ	河カワノ 野 心 ココミ		
熊本高専（熊本）	学 年		2	2	4	④	1	2	3							
	氏 名	小コマツ 松 一 カズオ	清キヨタ 田 駿 ジュンスケ	山ヤマカ 川 蔵 クラノシン	中ナカク 保 慶 ヨシカズ	上ウエダ 田 聖 マサヤ	嶋シマダ 田 竜 タツヤ	城ジョウ 太 智 ダイチ	内ウチヤマ 山 瞬 ジュン							

学 校		団 体 メ ン バ ー														
		監 督	男 子								女 子					
			1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6
熊本高専（八代）	学 年		5	5	4	4	⑤	4								
	氏 名	上土井 幸喜	西島 歩夢	上田 悠仁	池邊 斗和	寺前 生稜	上村 岳人	今坂 太希								
大分高専	学 年		⑤	4	5	5	3	2	1	1	⑤	5	5	2	2	
	氏 名	東木 雅彦	高橋 和希	工藤 大夢	佐藤 大耀	猪俣 翼	佐藤 文音	田崎 琉楓	小野 幹人	小出 遥喜	阿部 萌	加藤 はるな	山本 恵未	高倉 朋花	阿部 花南	
都城高専	学 年										5	3				
	氏 名	山下 敏明									中原 彩希	下村 紅羽				
鹿児島高専	学 年		⑤	2	3	2	2	2	2	2						
	氏 名	屋地 康平	梶原 涼世	竹迫 佑一郎	山崎 英二	横江 珠吏	上田 春樹	久保 凜之助	吉田 光	日高 優						

個人戦(男子の部:シングルス)

学 校	選 手 名			
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
久留米高専	シマザキ リョウ 嶋 寄 凌	ツルモト ソウタ 鶴本 楓太	クサバ ハルト 草場 悠斗	カワナミ ムカヨロザシ 河波 向志
有明高専	タナカ ハルキ 田中 晴稀	サコダ アキトウ 迫田 堯能	サコダ タクトウ 迫田 昂能	マスダ ヒビキ 増田 響
北九州高専	ナカオ ケンジ 中尾 健司	ヒサツネ タクミ 久恒 拓洋	マツモト ハヤト 松本 颯斗	ウエダ ヌウセイ 上田 優成
佐世保高専	ヤマモト クニトシ 山本 晋稔	マツオ リンタロウ 松尾 凜太郎	ヤマサキ コタロウ 山崎 鼓太朗	フルカワ タイセイ 古川 大聖
熊本高専(熊本)	キヨタ シュンスケ 清田 駿介	ヤマカワ クラノシン 山川 蔵之真	ナカク ホ ヨシカズ 中久保 慶一	ウエダ マサヤ 上田 聖也
熊本高専(八代)	ニシジマ アユム 西島 歩夢	ウエダ ヌウジン 上田 悠仁	イケベ トウ 池邊 斗和	テラマエ イズミ 寺前 生俊
大分高専	タカハシ カズキ 高橋 和希	クドウ ヒロム 工藤 大夢	サトウ タイヨウ 佐藤 大耀	イノマタ ツバサ 猪俣 翼
都城高専	ヤマガチ トモキ 山口 大輝	タカハシ マサト 高橋 隼隼	ニシカワ ヌウタ 西川 悠太	イケイ コウキ 池井 浩紀
鹿児島高専	カジハラ リョウセイ 梶原 涼世	タケサコ ヌウイチロウ 竹迫 佑一郎	ヤマサキ エイジ 山崎 英二	ヨコエ シュリ 横江 珠吏

個人戦(男子の部:ダブルス)

学 校	選 手 名			
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
久留米高専	ツルモト ソウタ 鶴本 楓太	カワナミ ムカヨロザシ 河波 向志	ハヤシ ソウタ 林 奏太	
	クサバ ハルト 草場 悠斗	ヒノキダ マヒシ 檜枝 真仁	ミヤジマ マサヨシ 宮嶋 柁吉	
有明高専	タナカ ハルキ 田中 晴稀	サコダ アキトウ 迫田 堯能	トクヤマ カナメ 徳山 要	ワシミ タケヒロ 鷺見 武洋
	マスダ ヒビキ 増田 響	サコダ タクトウ 迫田 昂能	ダイコ ガ マサトモ 大古閑 雅智	イグチ ヨシヤ 井口 義也
北九州高専	ナカオ ケンジ 中尾 健司	ウエダ ヌウセイ 上田 優成	マツモト ハヤト 松本 颯斗	イシダ ヌウマ 石田 裕真
	ヒサツネ タクミ 久恒 拓洋	オクハタ ダイチ 奥畑 大智	タカハシ ヌウ 高橋 由宇	イシカワ コウキ 石川 航輝
佐世保高専	ヤマモト クニトシ 山本 晋稔	マツオ リンタロウ 松尾 凜太郎	ヤマサキ コタロウ 山崎 鼓太朗	ヤナギモト ダイキ 柳本 大輝
	カネコ マサヒロ 金子 真大	フルカワ タイセイ 古川 大聖	ナカガワ ヌウゴ 中川 裕吾	マツオ ジュンペイ 松尾 純平
熊本高専(熊本)	キヨタ シュンスケ 清田 駿介	ヤマカワ クラノシン 山川 蔵之真	ナカク ホ ヨシカズ 中久保 慶一	
	シマダ タツヤ 嶋田 竜也	シロ ダイチ 城 太智	ウチヤマ シュン 内山 瞬	
熊本高専(八代)	イケベ トウ 池邊 斗和	ウエムラ ガクト 上村 岳人		
	テラマエ イズミ 寺前 生俊	イマサカ ダイキ 今坂 太希		
大分高専	タカハシ カズキ 高橋 和希	クドウ ヒロム 工藤 大夢	イノマタ ツバサ 猪俣 翼	オノ ミキト 小野 幹人
	サトウ アヤト 佐藤 文音	サトウ タイヨウ 佐藤 大耀	タサキ ルカ 田崎 琉楓	コイデ ハルキ 小出 遥喜
鹿児島高専	カジハラ リョウセイ 梶原 涼世	タケサコ ヌウイチロウ 竹迫 佑一郎	ヨコエ シュリ 横江 珠吏	クボ リンノスケ 久保 凜之助
	ヤマサキ エイジ 山崎 英二	ヒダカ スグル 日高 優	ウエダ ハルキ 上田 春樹	ヨシダ ヒカル 吉田 光

個人戦(女子の部:シングルス)

学 校	選 手 名	
	No. 1	No. 2
有 明 高 専	フジイ キリン 藤井 綺凜	
北 九 州 高 専	シンゴウ モエ 新郷 萌	クヤマ スズカ 桑山 涼花
佐 世 保 高 専	ハシモト 橋本 しおん	カワノ ココミ 河野 心美
熊本高専(熊本)	ヨシダ ナギサ 吉田 凧沙	
熊本高専(八代)	ムライ ヒナヨ 村井 陽向子	ハヤシダ ナオ 林田 奈央
大 分 高 専	アベ モエ 安部 萌	カトウ はるな 加藤 はるな
都 城 高 専	ナカハラ サキ 中原 彩希	シモムラ クレハ 下村 紅羽
沖 縄 高 専	キナ アヤカ 喜納 綾夏	アイカワ サエ 相川 紗英

個人戦(女子の部:ダブルス)

学 校	選 手 名	
	No. 1	No. 2
有 明 高 専	フジイ キリン 藤井 綺凜	サケミ マキ 酒見 茉樹
	マエダ ココネ 前田 心音	ナカハラ サクラ 中原 櫻
北 九 州 高 専	シンゴウ モエ 新郷 萌	シラクラ モモハ 白倉 萌々葉
	クヤマ スズカ 桑山 涼花	ユキタケ ヨイ 雪竹 結
佐 世 保 高 専	ハシモト 橋本 しおん	シバ マアサ 芝 真朱咲
	ツジ モモミ 辻 百々実	カワノ ココミ 河野 心美
熊本高専(熊本)	ヨシダ ナギサ 吉田 凧沙	
	イクタ アイ 生田 愛	
大 分 高 専	アベ モエ 安部 萌	カトウ はるな 加藤 はるな
	タカクラ トモカ 高倉 朋花	ヤマモト エミ 山本 恵未
都 城 高 専	ナカハラ サキ 中原 彩希	
	シモムラ クレハ 下村 紅羽	

● 鹿 児 島 会 場

1 監督会議日時及び会場

種 目	日 時	会 場
サ ッ カ ー	7月15日(金) 12:00	ビーラインスポーツパーク始良 体育館会議室
柔 道	7月 1日(金) 16:00	国分武道館 会議室
バレーボール(男子・女子)	7月15日(金) 16:10	牧園アリーナ 会議室
テ ニ ス	7月 8日(金) 16:40	オンライン

2 開会式日時及び会場

種 目	日 時	会 場
サ ッ カ ー	7月15日(金) 13:30	ビーラインスポーツパーク始良 陸上競技場
柔 道	7月 2日(土) 9:30	国分武道館
バレーボール(男子・女子)	実施しない	
テ ニ ス	7月8日(金) 16:40	オンライン会議

3 緊急病院

種 目	病 院 名	住所・電話番号
サ ッ カ ー	青雲会病院	〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田 3011 番地 電話 0995-66-3080
柔 道	国分生協病院	〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央 3 丁目 38-14 電話 0995-45-4806
バレーボール(男子・女子)	霧島市立医師会 医療センター	〒899-5112 鹿児島県霧島市隼人町松永 3320 番地 電話 0995-42-1171
テ ニ ス	熊本赤十字病院	〒861-8520 熊本市東区長嶺南 2 丁目 1 番 1 号 電話 096-384-2111

九州沖縄地区体育大会優勝校一覧

競技種目 (テ ニ ス)

大会	年度	優勝校	大会	年度	優勝校	大会	年度	優勝校
第1回	昭和39年度	—	第25回	昭和62年度	—	第49回	平成24年度	佐世保
第2回	昭和40年度	—	第26回	平成元年度	鹿児島	第50回	平成25年度	佐世保
第3回	昭和41年度	—	第27回	平成2年度	佐世保	第51回	平成26年度	鹿児島
第4回	昭和42年度	—	第28回	平成3年度	有明	第52回	平成27年度	鹿児島
第5回	昭和43年度	—	第29回	平成4年度	有明	第53回	平成28年度	大分
第6回	昭和44年度	—	第30回	平成5年度	有明	第54回	平成29年度	沖縄
第7回	昭和45年度	—	第31回	平成6年度	熊本電波	第55回	平成30年度	北九州
第8回	昭和46年度	—	第32回	平成7年度	都城	第56回	令和元年度	北九州
第9回	昭和47年度	—	第33回	平成8年度	佐世保	第57回	令和2年度	中止
第10回	昭和48年度	—	第34回	平成9年度	都城	第58回	令和3年度	中止
第11回	昭和49年度	—	第35回	平成10年度	都城	第59回	令和4年度	
第12回	昭和50年度	—	第36回	平成11年度	佐世保			
第13回	昭和51年度	—	第37回	平成12年度	佐世保			
第14回	昭和52年度	—	第38回	平成13年度	有明			
第15回	昭和53年度	—	第39回	平成14年度	大分			
第16回	昭和54年度	—	第40回	平成15年度	久留米			
第17回	昭和55年度	—	第41回	平成16年度	八代			
第18回	昭和56年度	—	第42回	平成17年度	八代			
第19回	昭和57年度	—	第43回	平成18年度	鹿児島			
第20回	昭和58年度	—	第44回	平成19年度	鹿児島			
第21回	昭和59年度	—	第45回	平成20年度	鹿児島			
第22回	昭和60年度	—	第46回	平成21年度	鹿児島			
第23回	昭和61年度	—	第47回	平成22年度	鹿児島			
第24回	昭和62年度	—	第48回	平成23年度	鹿児島			

